

2月 行事予定

1	火		15	火	漢字テスト⑭
2	水	漢字テスト⑬	16	水	人権デー⑩
3	木	45分授業(1~5限) 第4回人権・同和教育HR活動(1・2年) 推薦入試前清掃・準備 3年登校日(郷土の文化に学ぶ体験学習)	17	木	学年末考査発表(1・2年) 3年登校日 交通安全登校指導 身だしなみ指導(1・2年)
4	金	推薦入試 第3回日本漢字能力検定 PTA選考委員会(18:30)	18	金	全校集会
5	⊕	公務員・看護医療模試(1・2年)	19	⊕	
6	⊖	全商商業経済検定	20	⊖	第3回実用英語技能検定(二次)
7	月	40分授業(1~6限) 授業料・校納金口座振替日	21	月	身だしなみ再指導締切
8	火	校内マラソン大会 (1・2限授業 3・4限マラソン大会)	22	火	
9	水	校内マラソン大会予備日	23	⊖	天皇誕生日
10	木	家庭学習時間調査(~3/1) 3年登校日	24	木	学年末考査1日目 3年登校日
11	⊕	建国記念の日	25	金	学年末考査2日目
12	⊕		26	⊕	
13	⊖		27	⊖	
14	月		28	月	学年末考査3日目 同窓会入会式 表彰式 卒業式予行

3年生より『高校生活で最も印象に残ること』

今回は3年生の何人かの人にお願ひしました。協力してくれた人、本当にありがとうございました。2月からは家庭学習期間になりますが、4月からの新しい生活に向けての準備や勉強を各自でよく考えてやってください。1・2年生も次の学年に進んでいくためのしっかりとした自覚が持てるように、今年度残り2か月やっていきましょう。

☆ 『総文祭で賞をもらえたこと』

～部活動のメンバー全員でとった賞は初めて。今までの努力が実ってとてもうれしかったから。

☆ 『県総体』

～それまでの大会であまり部員全員が1つになることができなかつたけど、この大会でしっかり1つになることができ、楽しかったから。

☆ 『体育祭準備』

～やたらと暑い部屋で作業するのも楽しかった。

みんなで一致団結して、目標達成のために努力したという体験はすばらしいことで、高校卒業後の人生を支えてくれるでしょう。暑かったり寒かったり、楽しかったり辛かったりという思い出を共有していける仲間をこれからも大切にしていきたいですね。

日本では「控えめ」であることが美德とされてきた時間が長く、今でも「人前で主張をしない方が良い。」と考えている人が少なくありません。ところが、「友達に合わせてきたつもりなのに、距離を置かれてしまった。」「恋人に何でもお任せしていたら、フラれてしまった。」等「控えめすぎ」が人間関係にヒビを入れてしまうケースも多くあります。

「コレが食べたい!」「絶対こっちが良い!」と、主義主張がハッキリとしている人は、よく「ワガママ」と言われ、ワガママな家族や恋人を持つ人などを傍から観ると「あんなにワガママな人と一緒に居て、疲れないだろうか?」と感じる人もいることでしょう。ところが、「ワガママすぎる人」と行動をする時と「まったく主張をしない人」と一緒に居る時、人間が感じるストレスは方向性こそ違うものの、その度合がほとんど同じであるというのです。主張をしない人と行動すると、任せられた側は、食事に行く店、旅行の日程、企画内容などを全て自分自身で調査・判断し、決断をしなければなりません。人は行動するにあたって、この「決断」の時点でややストレスを感じるのですが、更に共に行動する相手がいる場合、「その人に審査される」という考えが伴い、より大きなストレスとなるのです。「あなたにまかせます」「好きにやってください」と控えめであることは、悪いように言えば「こちらが気に入らぬ回答を出せ」というワガママな丸投げをしているのと同じことなのです。そして、このようなストレスは蓄積していくため、付き合いが長期的になればなるほど、「人任せ」をされた相手はその人と距離を置こうとしてしまいがちになります。よほど主義主張が激しいいわゆる「根がワガママな人」でもなければ、「主張ゼロ」の相手とはうまくやっていくことができないのです。

また、「主張をしろと言われても、本当に特に言いたいことややりたいことが無いし…」という人もいるでしょう。これには「主張」することに慣れていないために、「完璧なものでないと主張してはいけない」というハードルを自分に課している可能性があります。前に述べた「お店選び」で考えた時、「この店に行きたい」と言ったピンポイントの指定を出さなければ「主張」にはならないのでは…と考えてしまいがちな人が多いのです。しかし「主張」とは、もっと気軽なものでもよく、例えば「あえて言うなら和食がいい」「サッパリしたものが食べたい」「しっかりとごはんが食べたい」と言っても、十分に「意見を言った」ということになるのです。

「主張をするのは疲れるし、責任をかぶらなくてはいけなそうで…」と感じる人は少なくありません。しかしその「責任」というストレスは、「任せられた相手」がいつも感じているものなのです。人間関係の中で生まれるストレスは、お互いに分けることで軽くなり、関係を長く良好なものにしていくこととなります。人付き合いを長く良いものとするために、まずは簡単なものでも自分の意見を言うことから始めてみてはどうでしょうか。